

滋賀ブロック協議会 2023 年度

ブロック大会運営委員会 基本方針

委員長 田邊 研人

1 滋賀ブロック大会は、滋賀ブロック協議会の運動の集大成の場であり、地域への想い、そして青年
2 会議所運動や活動への想いを共有し、「滋賀はひとつ」をスローガンに強固な基盤や、メンバー同志の
3 絆を築きあげてきました。今後も地域のさらなる発展へ向け、多くの人々を巻き込み運動を展開してい
4 くには、県内 10LOM が地域を想う気持ちを一つに団結し、青年会議所の底力を力強く県内外へ発信
5 し、地域に影響力を持ち続ける必要があります。

6 まずは、第 53 回滋賀ブロック大会守山大会に掛ける想いを全メンバーに共感してもらうために、JCI
7 守山と想いを紡ぎ合わせ、趣旨テーマを共に練り上げ滋賀ブロック大会の魅力を知ること、全メ
8 ンバーに共通認識を持ってもらいます。そして、滋賀ブロック協議会と県内 10LOM で共に滋賀ブロッ
9 大会を作り上げ底力を発揮するために、全メンバーが主体的に参画できる場を提供することで、当事
10 者意識を持って参加してもらいます。さらに、行政・各種団体と引き続き連携していくために、滋賀ブロ
11 ック協議会と県内 10LOM が行ってきた取り組みを紹介することで、私たちの運動や活動の理解を深め
12 ます。また、滋賀の魅力に県内外の多くの方々を惹きつけるために、県内 10LOM の地域資源と活動
13 をメンバー一同が力強く発信することで、滋賀に関心を持ってもらいます。そして、青年会議所活動の
14 未来を創る原動力とするために、卒業生に敬意と感謝を伝え、心を揺さぶる卒業式を行うことで、卒業
15 生から託された想いを紡いでいきます。さらに、県内 10LOM が共に成長を遂げるために、垣根を無く
16 した交流を行うことで、新たな発想や LOM 同士の活発な交流の輪を広げます。

17 志を共にする県内 10 の LOM メンバーが、第 53 回滋賀ブロック大会守山大会の地に集い、地域の
18 発展という想いを胸に絆を深め団結し「滋賀はひとつを解き放つ」ことで、県内外にインパクトを与え
19 「SHIGA⇄JAPAN 顕在力を受信・潜在力を発信できる滋賀の創出」を実現します。

20 <事業計画>

21 1.第 53 回滋賀ブロック大会守山大会の運営及び開催

22 2.第 53 回滋賀ブロック大会守山大会への参加意識の高揚